

しょうがい ひと  
障害がある人たちの  
さいがいたいおう  
**災害対応**

**マニュアル**

かぞく よ  
～ご家族もお読みください～



へいせい ねん がつ  
平成29年4月

だい とう し  
大 東 市

## はじめに

いま けいけん おお ひが い ひがしにほんだいしんさい  
今までに経験のない大きな被害をもたらせた東日本大震災  
をはじめ、ちきゅうてき き ぼ いじょうきしょう しゅうちゅうこう う しんすい  
をはじめ、地球的規模の異常気象による集中豪雨による浸水  
ひが い どしゃさいがい ぜんこくかくち はっせい  
被害や土砂災害が全国各地で発生しています。

また、ちか しょうらい はっせい しんばい なんかい きょだい  
また、近い将来に発生が心配されている南海トラフ巨大  
じしん だいとうし もっと おお ひが い そうてい  
地震や大東市に最も大きな被害をもたらすと想定されている  
いこまだんそうたいじしん はっせい よだん ゆる じょうきょう  
生駒断層帯地震の発生には、予断が許さない状況です。

みなさんは、「さいがい こわ じぶん かんけい おも  
みなさんは、「災害は怖いが、自分には関係ない。」と思っ  
てはいませんか？

また、さいがい じゅんび ひつよう きんきゅうせい おも  
また、「災害の準備は必要だが、緊急性はない。」と思って  
はいませんか？

さいがい はっせい  
災害はいつ、どこで発生するかわかりません。

ひ さいがい じ じゅんび  
日ごろから、災害時にあわてないために準備をしておき、  
また、こうどう かんが  
また、どのような行動をとるべきか、考えておきましょう。

さっし ひ かぞく ぼうさい はな  
この冊子をもとに、日ごろからご家族で防災について話し  
あ ひ きんじょ ひと きょうりよくしゃ ぎょうせいき かん  
合い、また、日ごろから近所の人や協力者、行政機関など  
せっきよくてき そうだん とき お つ こうどう  
に積極的に相談し、“いざ”という時に、落ち着いて行動で  
きるようにしておきましょう。

## も く じ

|                                 |                         |    |
|---------------------------------|-------------------------|----|
| さいがい し<br>災害を知る【地震】             | じしん<br>【地震】             | 1  |
| ふうすいがい<br>【風水害】                 |                         | 4  |
| どしゃ さいがい<br>【土砂災害】              |                         | 5  |
| ひ<br>日ごろの備え                     | そな<br>【備え】              | 6  |
| ひなんばしょ<br>避難場所                  | していひなんしょ<br>指定避難所       | 9  |
| ふうさいじょうほう<br>防災情報               | ふくしひなんしょ<br>福祉避難所       | 11 |
| ひなんこうどうようしえんしゃ<br>避難行動要支援者の避難支援 | ひなんしえん<br>【避難支援】        | 18 |
| しょうがい<br>障害に                    | おう<br>応じた               | 21 |
| しょうがい<br>障害に                    | たいおう<br>対応              | 21 |
| し か くしょうがい<br>視覚障害のある方          | かた<br>【視覚障害のある方】        | 22 |
| ちょうかくしょうがい<br>聴覚障害              | げ ん こしょうがい<br>言語障害のある方  | 23 |
| し た い ふ じ ゆ う<br>肢体不自由のある方      | かた<br>【肢体不自由のある方】       | 24 |
| な い ぶしょうがい<br>内部障害              | なんびょう<br>難病のある方         | 25 |
| ち て きしょうがい<br>知的障害              | はったつしょうがい<br>発達障害のある方   | 27 |
| せいしんしょうがい<br>精神障害               | かた<br>【精神障害のある方】        | 28 |
| ようしき<br>様式                      | だいとうしひなんしゃ<br>大東市避難者カード | 29 |

# 災害を知る

どんな災害にも対応できるように日ごろから準備をしておきましょう。

## 【地震】

地震は、いつ、どこで発生するかわかりません。

地震時にあわてないために、日ごろからの備えとどのような行動をとるべきか、考えておきましょう。

## 地震時の行動

地震

発生

★おちついて、身を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。

★たおれてくる物に注意しましょう。

○机の下に入る。

○家具から離れる。

○クッションや雑誌などで

頭を保護する。

○窓などのガラス面から離れる。

○揺れが激しい時は、火の始末は無理をしない。

※ガスは揺れを感知すれば自動的に止まります。



2分  
～  
5分

★台所やストーブなどの火の始末をしましょう。

○室内でもスリッパや靴をはく。

(ガラスや落下物から足を守るため)

○揺れがおさまったら、しっかり火の

始末をする。

○家屋の倒壊、土砂災害の恐れがある

場合はすぐに避難する。

※避難時は、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を必ず閉めて避難しましょう。



|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>5分<br/>～<br/>10分</p>  | <p>かそく あんぜん かくにん さいがいじょうほう にゅうしゅ<br/>★<b>家族の安全を確認し、災害情報を入手しましょう。</b></p> <p>かそく あんぜん かくにん かくほ<br/>○家族の安全の確認、確保</p> <p>ひじょう も た ふくろ ようい<br/>○非常持ち出し袋の用意をする。</p> <p>よしん たてものとうかい かさい<br/>○余震による建物倒壊や火災に<br/>ちゅうい<br/>注意する。</p> <p>など さいがいじょうほう にゅうしゅ<br/>○ラジオ等から災害情報を入手<br/>する。</p> <p>ひなん でぐち かくほ<br/>○避難のための出口の確保</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <p>10分<br/>～<br/>数時間</p> | <p>となりきんじょ あん ひかくにん きょうりよく たす あ<br/>★<b>隣近所の安否確認、協力して助け合いましょう。</b></p> <p>となりきんじょ こえ か あ いっしょ<br/>○隣近所に声を掛け合って一緒に<br/>ひなん<br/>避難する。</p> <p>とうかい きけん たてもの ちか<br/>○倒壊しそうな危険な建物には近づ<br/>かない。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <p>その他</p>               | <p>てんとう ふしょう<br/>★<b>タンスやテレビが転倒し、負傷しないために</b><br/>てんとうぼうし たいさく<br/>転倒防止の対策をしておきましょう。</p> <p>しんしつ もの おか<br/>★<b>寝室には、物を置かないようにしましょう。</b></p> <p>しゅうしん じ たいおう おく むぼうび<br/>※<b>就寝時は、対応が遅れ無防備になります。</b></p> <p>しんしつ で き もの お<br/><b>寝室には出来るだけ物を置かないように<br/>しましょう。</b></p> <p>かわら らっかぶつ ふしょう<br/>★<b>瓦やガラスなどの落下物による負傷を</b><br/>さ ひなん じ ぼうしとう<br/><b>避けるため避難時には、帽子等で</b><br/>とうぶ ほご<br/><b>頭部の保護をしましょう。</b></p> <p>もん へい じどうはんばいきとう たお<br/>★<b>門や塀、自動販売機等、倒れそうな</b><br/>ちかよ<br/><b>ものには近寄らない。</b></p>     |

## ☆地震への減災対策

※家の耐震補強を行いましょう。

建築基準法改正前（昭和56年5月以前）に建てられた建物は地震で大きな被害を受けるおそれがあります。

### 耐震診断補助制度

●戸建て木造住宅の耐震診断に対し、最大4万5千円を補助しています。

### 耐震改修補助制度

●戸建て木造住宅の耐震改修に対し、最大100万円を補助しています。

●耐震改修を行うための設計や住宅の1階の一部屋に強固なシェルターを設置する「耐震シェルター設置工事」にも補助することができます。

【耐震シェルター(一例)】



補助制度の活用をご検討下さい。

### 【補助対象住宅】

1981年(昭和56年)5月31日以前に建築主事の確認を受けて建てられた木造住宅で、現在居住しているものなど

### 【補助対象者】

補助対象者は、各補助制度によって要件が異なりますのでお問い合わせ先にご相談ください。

### 【一例】

耐震改修制度については、対象住宅の所有者で年間の合計所得金額が1,200万円以下の方で、他の条件も含めすべての要件を満たされている方

### 【お問い合わせ先】

大東市街づくり部 建築課 電話072-872-2181(代表)



ふうすいがい  
【風水害】

★雨の降り方から被害の予測ができます。

雨の降り方に注意し、警報や避難勧告が出る前でも、危険と判断すれば、自主的に避難することも大切です。テレビやラジオ等の防災情報に注意し、早めの避難を始めましょう。

雨の降り方と災害発生の目安

|                                      |                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>やや強い雨<br/>時間雨量<br/>10～20 ミリ</p>   | <p>ザーザーと音をたてて降り、地面に水たまりができる。<br/>※この程度の雨でも<br/>長く続くときは<br/>注意が必要です。</p>                                |
| <p>強い雨<br/>時間雨量<br/>20～30 ミリ</p>     | <p>どしゃ降り、傘を差していても濡れる。<br/>※側溝や下水、小さな川が<br/>あふれ、小規模のがけ崩れのおそれがあります。</p>                                |
| <p>激しい雨<br/>時間雨量<br/>30～50 ミリ</p>    | <p>バケツをひっくり返したように降る。<br/>※山崩れ・がけ崩れ、低い土地では<br/>浸水被害のおそれがあります。<br/>危険な地域では避難の準備が必要です。</p>             |
| <p>非常に激しい雨<br/>時間雨量<br/>50～80 ミリ</p> | <p>傘が役に立たず、滝のようにゴーゴーと音をたてて降る。<br/>※マンホールから水が噴出し、浸水被害、<br/>山間部では、山崩れや土石流等<br/>の災害が発生するおそれがあります。</p>  |
| <p>猛烈な雨<br/>時間雨量<br/>80 ミリ～</p>      | <p>息苦しくなるような圧迫感、恐怖を感じる。<br/>※雨による大規模な災害が発生<br/>するおそれが強く、厳重な<br/>警戒が必要です。</p>                        |

どしゃさいがい

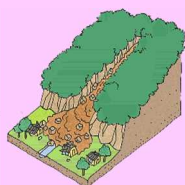
## 【土砂災害】

近年、局地的に降る大雨により、全国的に土砂災害が多発しています。  
局地的に降る大雨は事前の予測が難しく、一瞬にして災害が発生して  
います。土砂災害警戒区域の近くにお住まいの方は、前兆現象などに  
十分注意し、早めに避難してください。

※大東市の土砂災害警戒区域については「大東市総合防災マップ」の  
地図面に掲載しています。

### 土砂災害の種類と前兆現象

#### 土石流



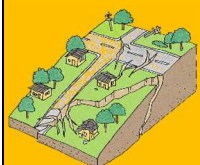
谷や斜面に溜まった土・石・砂などが、大雨による水とともに一気に流れ出す現象です。スピードが速く、破壊力も大きいので、広範囲に大きな被害が出ます。

#### 前兆現象

- 川の水が急に濁り、流木が混じり始める。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 地鳴りがする。土臭いにおいがする。



#### 地すべり



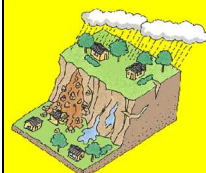
比較的穏やかな斜面で地中の粘土層がゆっくりと動き出す現象です。一度に広範囲で発生するので、住宅や道路などに大きな被害が出ます。

#### 前兆現象

- 地下水の急激な変化で井戸水が濁る。
- 地割れができる。
- 池等の急激な濁水、増水。



#### がけ崩れ



地中にしみ込んだ雨水で柔くなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象です。一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで被害が大きくなります

#### 前兆現象

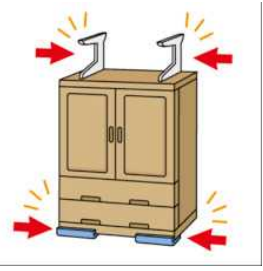
- 崖から小石がパラパラおちてくる。
- 斜面に亀裂や膨らんだりする。
- 崖から水がわき出ている。





# ひ　　そな 日ごろの備え

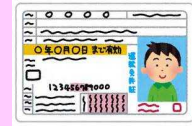
か　そく　　ほうさい　　はなし　　あ　　ぎんじょ　　ひと　　きょうりょくしゃ　　し　　たんとうぶ　　し　　よ  
家族みんなで防災について話し合い近所の人や協力者、市の担当部署  
とう　　せっきょくてき　　そうだん  
等に積極的に相談しましょう。

|                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>よ　　そう<br/>予想され<br/>さいがい<br/>る災害<br/>そうてい<br/>の想定</p>       | <p>じぶん　　す　　ちいき　　そうてい　　さいがい　　りかい　　たいおうさく<br/>ご自分の住む地域で、想定される災害を理解し、対応策を<br/>かんが<br/>考えてみましょう。<br/>だいとうし　　そうごうほうさい<br/>「大東市総合防災マップ」には<br/>しんすい　　そうていく　　いき　　ど　　しゃ　　さいがい　　けいかい　　いく　　いき<br/>浸水想定区域や土砂災害警戒区域<br/>けいさい<br/>などが掲載されています。<br/>ちいき　　きけん　　かしよ　　はあく　　ひなんけいろ　　かんが<br/>地域の危険個所を把握し、避難経路を考えておきましょう。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <p>たてもの<br/>建物・<br/>いえ　　なか<br/>家の中の<br/>あんぜんたいさく<br/>安全対策</p> | <p>だい　　き　　ほ　　し　　しん　　たてもの　　か　　ぐ　　した　　し　　き　　う　　こ<br/>大規模地震では、建物や家具の下敷きになって動けなくなり、その後、発生した火災や余震による家屋の倒壊で命を<br/>おと<br/>落とされました。<br/>いえ　　なか　　あんぜんたいさく<br/>家の中の安全対策をしておきましょう。<br/>とう　　た　　お<br/>◎タンスやテレビ等は倒れないようにする。<br/>ひ　　さん　　ほう　　し　　は<br/>◎ガラスに飛散防止フィルムを貼る。<br/>ひら　　と　　と　　ぐ　　つ<br/>◎開き戸に留め具を付ける。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>こ　　じん<br/>個人で<br/>できる<br/>そな<br/>備え</p>                    | <p>だい　　さい　　がい　　は　　っ　　せい　　と　　だ　　じ　　しん<br/>大災害が発生するとライフラインが途絶えます。自身や<br/>か　　そく　　いのち　　まも　　ひ　　じ　　ょう　　も　　だ　　ふ　　く　　ろ　　び　　ひ　　ん<br/>家族の命を守るために「非常持ち出し袋・備品チェックリ<br/>さく　　せい　　そな<br/>スト」を作成し、いざというときのために備えましょう。<br/>し　　ょ　　く　　り　　ょう　　さい　　て　　い　　に　　ち　　ぶ　　ん　　い　　ん　　り　　ょう　　す　　い　　ひ　　と　　り　　に　　ち<br/>◎食料は最低7日分、飲料水は一人1日<br/>め　　やす　　び　　ち　　く<br/>3リットルを目安に備蓄しましょう。<br/>ひ　　じ　　ょう　　も　　だ　　ひ　　ん　　り　　ょう　　て　　つか<br/>◎非常持ち出し品は、両手が使える<br/>り　　ゅ　　く　　た　　い　　ぷ　　に　　ま　　と　　め　　て　　お　　き　　ま　　し　　ょう。<br/>ひ　　な　　ん　　さ　　ま　　た<br/>◎避難の妨げにならないように、コンパクトに<br/>め　　やす　　だ　　ん　　せい　　じ　　ょ　　せい<br/>とめましょう。(目安：男性15 kg・女性10 kg)<br/>じ　　ぶ　　ん　　か　　そ　　く　　こう　　せい　　さい　　がい　　じ　　ょう　　き　　ょう　　おう<br/>◎自分の家族構成や災害の状況に応じてものを<br/>え　　ら　　こ　　ま　　ゆう　　せん<br/>選びましょう。(なければ困るものを優先する。)<br/>て　　い　　き　　て　　き　　な　　か　　み　　て　　ん　　け　　ん　　き　　せ　　つ　　おう　　い　　か<br/>◎定期的に中身を点検し、季節に応じて入れ替えましょう。</p>  |

ひじょうじ も だ ひん びちくひん  
非常時の持ち出し品・備蓄品

きちようひん  
貴重品

- ☐ 現金(小銭を含む ※公衆電話に使用)
- ☐ 車や家の予備カギ
- ☐ 予備のメガネ、コンタクトレンズ
- ☐ 預金通帳・保険契約証書等
- ☐ 身分証明書(運転免許証、マイナンバーカード等)
- ☐ 印鑑 ☐ 障害者手帳等



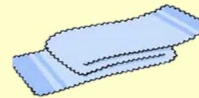
しょく りよう  
食 料

- ☐ 飲料水
- ☐ 食料(保存食)
- ☐ 特別食(高齢食・アレルギー食)



えいせいようひん  
衛生用品

- ☐ 救急セット
- ☐ 常備品・持病薬
- ☐ タオル
- ☐ 携帯用トイレ
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ ウエットティッシュ
- ☐ 着替え(下着を含む)



じょうほうしゅうしゅうようひん  
情報収集用品

- ☐ 携帯電話(充電器を含む)
- ☐ 携帯ラジオ(予備電池を含む)
- ☐ 家族の写真(はぐれた時の確認用)
- ☐ 緊急時の家族、親族、知人の連絡先
- ☐ 筆記用具



## べんりひん 便利品

- ☐ ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 懐中電灯(予備電池を含む)
- ☐ 笛・ブザー(居場所を知らせるもの)
- ☐ 万能ナイフ ☐ ビニール袋
- ☐ 使い捨てカイロ・マスク
- ☐ アルミ製保温シート
- ☐ 毛布 ☐ 軍手・皮手袋
- ☐ スリッパ ☐ マッチ・ライター
- ☐ 給水袋 ☐ レジャーシート
- ☐ 雨具(レインコート、長靴など)



## た その他

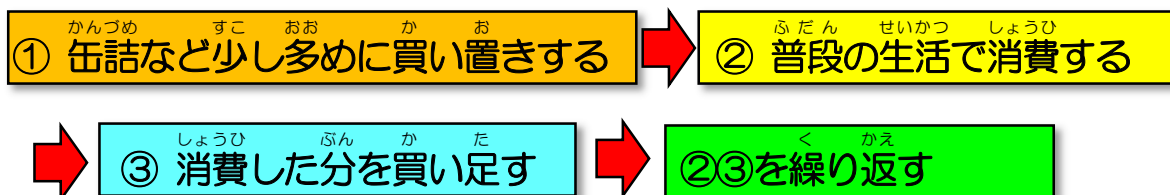
- ☐ 紙おむつ(幼児用・大人用)
- ☐ 生理用品 ☐ カセットコンロ
- ☐ 粉ミルク・哺乳瓶(赤ちゃんに必要なもの)
- ☐ 風呂水(断水時の生活水に)
- ☐ その他自分の生活に欠かせないもの



## ほう 【ローリングストック法】

食料を備蓄するときアルファ化米などの保存食だけだと思っていま  
せんか？

日頃から食べている缶詰やレトルト、インスタント食品を上手にまわし  
最低7日分の備蓄を行いましょう。



| ひなんばしょ<br>避難場所          | していひなんしよ<br>指定避難所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ふくしひなんしよ<br>福祉避難所 |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| ひなんばしょ<br>避難場所          | <p>ひなんばしょ いていひなんしよ ちういきひなんばしょ<br/>避難場所には、<b>一時避難場所</b>と<b>広域避難場所</b>があります。</p> <div data-bbox="419 309 746 405"> <p>いちじひなんばしょ<br/><b>一時避難場所</b></p> </div> <div data-bbox="890 320 1121 409"> </div> <p>さいがいじ きげん かいひ<br/>災害時の危険を回避するために一時的に避難し、身を守る場所で、公園<br/>など ひろ ばしょ<br/>等の広い場所です。</p> <div data-bbox="435 533 762 629"> <p>ちういきひなんばしょ<br/><b>広域避難場所</b></p> </div> <div data-bbox="858 499 1193 633"> </div> <p>さいがいじ かさい えんしやうかくだい ちいきぜんたい きげん<br/>災害時に火災が延焼拡大し地域全体が危険になったときに輻射熱から身<br/>まも こうだい ひろば ちうこうそう たてもん かこ ばしょ<br/>を守る広大な広場や中高層の建物で囲まれている場所です。</p> |                   |
| していひなんしよ<br>指定避難所       | <p>さいがい たんきかん ひなんせいかつ よぎ ばあい いていきかん<br/>災害によって短期間の避難生活を余儀なくされた場合に、一定期間<br/>ひなんせいかつ おこな しせつ しょう ちうがっこう たいいくかなど<br/>の避難生活を行う施設で小・中学校の体育館等が指定されています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                   |
| ふくしひなんしよ<br>福祉避難所       | <p>していひなんしよ ひなんせいかつ こんなん こうれいしや しょうがいしや にんさんふ<br/>指定避難所での避難生活が困難な高齢者、障害者、妊産婦、<br/>にゅうようじなど りよう もくてき にしてきひなんしよ<br/>乳幼児等の利用を目的とした二次的避難所です。</p> <p>していひなんばしょ じやうきやう はんたん かいせつ さいがいはっせいちよく<br/>指定避難場所の状況を判断し開設するため、災害発生直後は<br/>いちじてき していひなんしよ ひなん<br/>一時的に指定避難所に避難していただくことになっています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                               |                   |
| びこう<br>備考               | <p>☆あなたの避難場所、避難所はどこですか？</p> <p>●地域の避難場所、避難所を実際に見に行きましょう。</p> <p>●トイレや段差など設備も確認しておきましょう。</p> <p>☆避難路は安全ですか？</p> <p>●避難場所や避難所までの道を実際に<br/>あるいてみましょう。(段差の確認等)</p> <p>●避難にかかる時間や、倒れてきそうな<br/>物がないか確認しましょう。</p> <p>●別な避難経路も見つけておきましょう。</p> <p>※避難場所や指定避難所、福祉避難所等については、「大東市<br/>総合防災マップ」に掲載されています。</p> <div data-bbox="1018 1305 1345 1709"> </div>                                                                                                                                                                                                                    |                   |
| だいとうしひなんしや<br>大東市避難者カード | <p>※「大東市避難者カード（様式）」は、みなさんが最寄りの避難所に避難される場合に必要書類です。避難所の受付にも<br/>ようい じやうほう きにゅう じゆんひ ひなんしよ うけつけ かろう<br/>用意されていますが、あらかじめ情報を記入し、準備しておけば避難所でのスムーズな受付が可能になります。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |



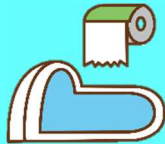
はんしんあわじだいしんさい ひがしにほんだいしんさい とき ひなんしょ こま  
阪神淡路大震災や東日本大震災の時、避難所で困った  
こととして、<sup>つぎ</sup>次のようなことがありました。

おにぎりや揚げ物  
ばかりの食事だった



介助を受けたくとも受け  
られなかった

普通のトイレ  
しかなく不便だった



物資の受け取りに  
一人では行けなかった

聞こえないことや  
見えないことで、情報を  
受け取れなかった

スペースがなく廊下で  
生活した

いつも飲んでいる  
薬が手に入らなかった



寒くて眠れ  
なかった



入浴できずに衛生保持が  
難しかった

床に寝るしかなく褥そう  
が悪化した

水の確保に  
苦労した



まわりの人とトラブルに  
なった



# 防災情報

正しいぼうさいじょうほうを得るために、手段を確保していますか？

停電した場合も大丈夫ですか？

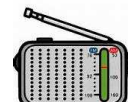
複数の手段を確保しておきましょう。

## 通常時

●テレビ ●FAX ●インターネット

## 停電時

●携帯電話 ●ラジオ ●支援者(近隣住民)



## 避難情報の種別と意味

| 切迫度 | 区分                        | 発令時の状況                                                                   | 住民がとるべき行動                                                             |
|-----|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 低い  | 避難準備<br>・<br>高齢者等<br>避難開始 | <p>●特に避難行動に時間を要する住民が避難行動を開始しなければならない段階</p> <p>●人的被害の発生する可能性が高まった状況</p>   | <p>●避難準備を始めてください。</p> <p>●高齢者や避難に時間がかかる人は避難を始めてください。</p>              |
|     | 避難勧告                      | <p>●通常の避難行動が可能な住民が避難行動を開始しなければならない段階</p> <p>●人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況</p> | <p>●避難してください。</p>                                                     |
| 高い  | 避難指示<br>(緊急)              | <p>●前兆現象の発生や現在の切迫した状況等から、人的被害が発生する危険性が高まった状況</p> <p>●人的被害が発生した状況</p>     | <p>●速やかに避難を完了してください。</p> <p>●避難のいとまがない場合は、生命を守るための最低限の行動をとってください。</p> |

ぼうさいじょうほう でんたつけい ろ  
防災情報の伝達経路

だい とう し やく しょ  
大 東 市 役 所

ひなんじゅんび こうれいしゃとうひなんかいし ひなんかんこく ひなんしじ  
「避難準備・高齢者等避難開始」・「避難勧告」・「避難指示」

じちかい  
自治会

じしゅぼうさいかい  
自主防災会

こうほうしゃ  
広報車

ぼうさいぎょうせい  
防災行政

むせん  
無線

エリアメール

きんきゅうそくほう  
緊急速報メール

だいとうし  
大東市

ホームページ

フェイス

ブック



き しょう じょう きょう  
気 象 状 況

テレビ  
ラジオ

おおさか府  
大阪府のホームページ  
どしゃさいがい ぼうさい  
「土砂災害の防災」

こくどうつうしょう  
国土交通省や  
きしょうちょう  
気象庁のホームページ

かくほうどうきかん きしょうじょうほう ちゅうい  
各報道機関のニュースや気象情報に注意しましょう！

し じん  
市 民 の み な さ ん

とくべつけいほう だ ばあい さまざま しゅだん もち じゅうみん みな つた  
※特別警報が出された場合は、様々な手段を用いて住民の皆さまにお伝  
えします。その際は、あわてず落ち着いて、ただちに生命を守る行動を  
とって下さい。

さいがいじょうほう ぼうさいじょうほう しゅうしゅう  
**災害情報・防災情報の収集**

インターネットなどを利用して様々な防災情報を見ることができます。

かせん ぼうさいじょうほう おおさかふ  
**☆河川防災情報【大阪府】**

(<http://www.osaka-kasem-portal.net/suibou/>)

おおさかふ すいいじょうほう  
**大阪府 水位情報**

**検索**

かせん すいい かわの水位がリアルタイムで見られます。

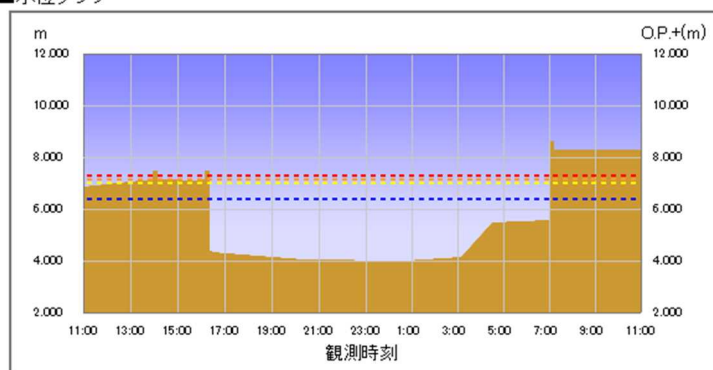
寝屋川水系改修工箇所 恩智川 恩智川治水緑地 恩智川水位

■ 八尾市福万寺町

Q.P.+(m) (大阪湾最低潮位)

| 現在水位<br>(m) | 堤防までの<br>高さ(m) | 水防団待機水位<br>(通報水位Xm) | はん濫注意水位<br>(警戒水位Xm) | 避難判断水位<br>(特別警戒水位Xm) | はん濫危険水位<br>(危険水位Xm) | 重水標等標高<br>(Q.P.+(m)) |
|-------------|----------------|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|----------------------|
| ***.***     | ***.***        | 6.450               | 7.050               | 7.200                | 7.350               | 0.000                |

■ 水位グラフ



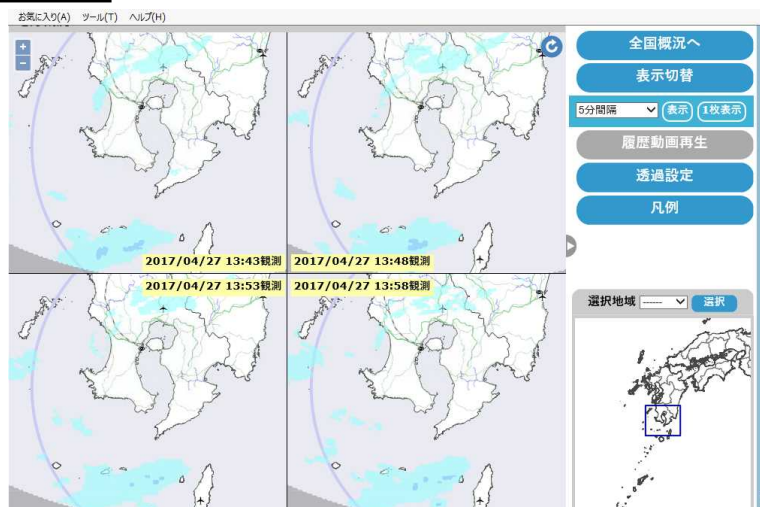
ばん うれいじょうほう こくどうつうしょう  
**☆XRAIN GIS版 雨量情報【国土交通省】**

(<http://www.river.go.jp/x/xmn0107010.php>)

XRAIN GIS版

**検索**

こうじょうきょう みる 降雨状況が見られます。



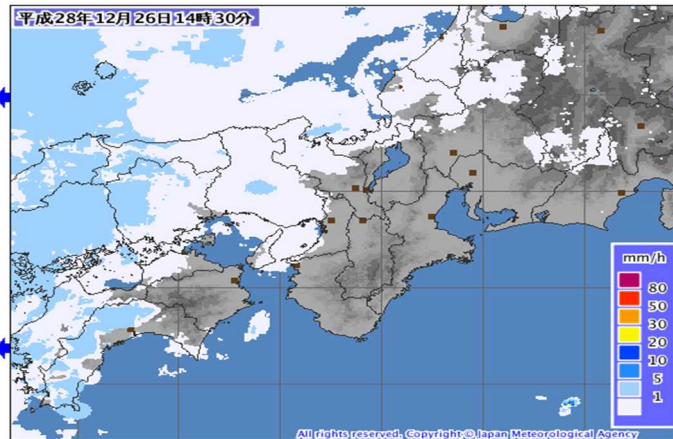
かいせきうりょう こうすいたんじかんよほう きしやうちやう  
 ☆解析雨量・降水短時間予報【気象庁】

(<http://www.jma.go.jp/jp/radame/>)

かいせきうりょう こうすいたんじかんよほう  
 解析雨量・降水短時間予報

検 索

6時間後までの降雨予想が見られます。



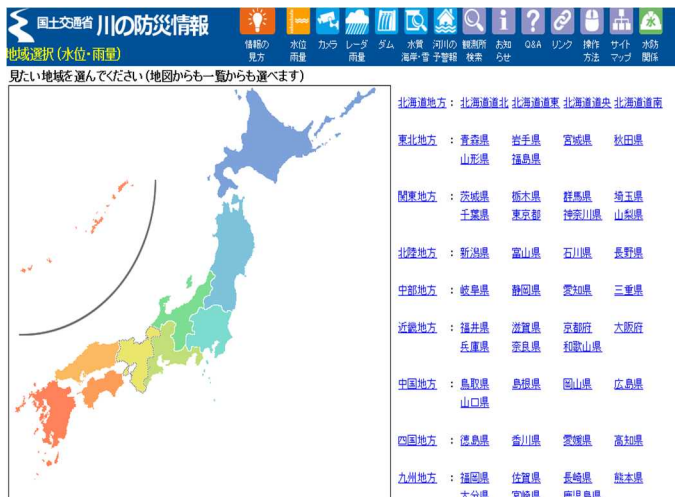
かわ ぼうさいじやうほう こくどうつうしやう  
 ☆川の防災情報【国土交通省】

(<http://www.river.go.jp/kawabou/>)

かわ ぼうさいじやうほう  
 川の防災情報

検 索

あまぐも うご かわ すい い じやうほう み  
 雨雲の動きや川の水位などの情報が見られます。



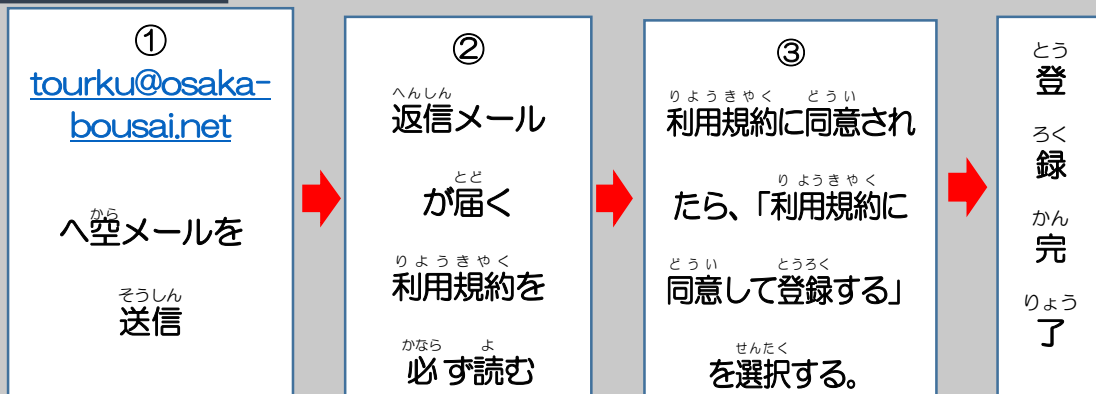
## おおさか防災ネット(防災情報メール)



「おおさか防災ネット」は、府民の皆さまの  
防災対策に役立てていただくため、気象・地震・  
津波情報、災害時の避難勧告・指示などの  
防災情報についてメール配信サービスを行っています。  
右の二次元コードを読むか下の登録方法でアクセスしてください。

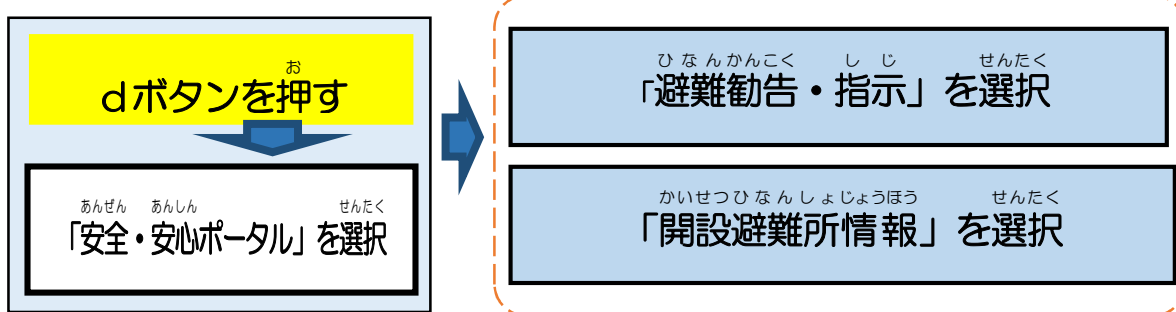
### 登録方法

〈注意〉登録する前には、迷惑防止機能の設定を変更してください。



## テレビから避難情報の収集(NHK)

災害時に、市が発令した避難情報および開設された避難所の情報を  
NHK のデータ放送で確認できます。



### 〈注 意〉

大東市の情報を確認したい場合は、地域が大東市となっているかを確認  
してください。なっていない場合は、地域選択画面で「大東市」を選択し  
てください。



## その他の情報収集方法

### 【同報系防災無線】

災害発生時、市内37か所に設置している、拡声スピーカーにより災害情報や避難情報等を一斉伝達するものです。

全国瞬時警報システム(J-アラート)情報の伝達も、拡声スピーカーによる音声伝達されます。

※防災行政無線の内容が聞き取りにくかった時は、電話で確認ができます。

フリーダイヤル **0120-481-574** (24時間対応)

むりよう  
無料

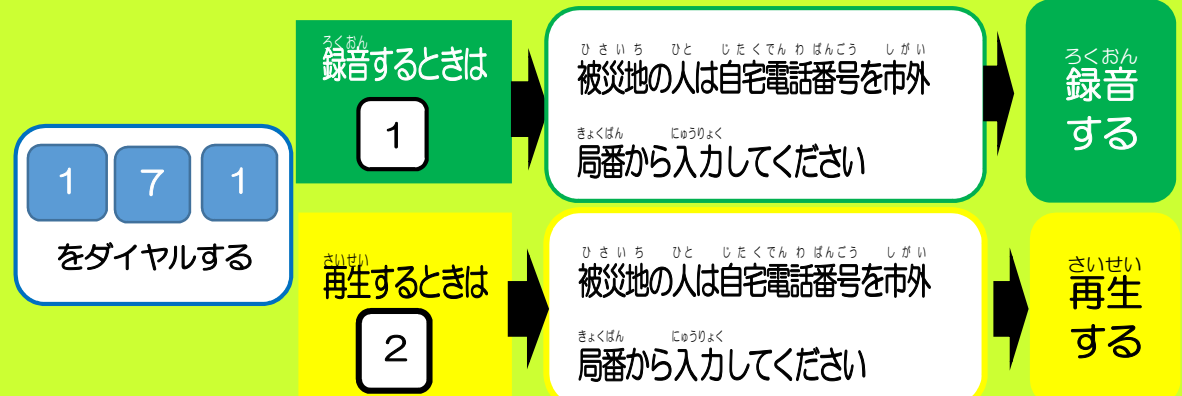
### 災害時の安否確認の方法

家族との連絡方法を事前に話し合っておきましょう。

- 日頃通っている施設や職場、学校などと、災害時の避難場所や緊急連絡方法を話あっておきましょう。
- 避難する時は、避難先などのメモを玄関先に貼るなどして自分の安否を伝えるようにしましょう。
- 災害用伝言ダイヤル・災害用伝言版の使い方を確認しましょう。

### NTT災害用伝言ダイヤル

NTTでは、地震など大災害発生時、家族や知人などの安否確認、見舞、問い合わせなどの電話が急激に増加し、電話がつながり難い状況の緩和を図るため、災害時に限定してご利用可能な「災害伝言ダイヤル(171)」を提供しています。



サービスの利用可能な電話は、加入電話、ISDN、公衆電話、ひかり電話および災害時に避難所などに設置する特殊公衆電話からご利用できます。携帯電話やPHS、他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者にお問合せください。

## 災害用伝言版（ドコモ・au・ソフトバンク）

※携帯電話会社や機種によって、利用方法が若干異なります。

各携帯電話会社では、日本国内で震度6弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に、携帯電話やスマートフォンで安否確認ができる「災害用伝言版」を提供しています。

とうろうくほうほう  
登録方法

## 災害用伝言版

安否情報・登録の確認ができます。

登録  
確認  
削除

災害用伝言版  
- 登録 -

## ▼状態

- ☐ 無事です  
☐ 移動中です  
☐ 自宅にいます  
☐ 学校にいます  
☐ 被害があります  
☐ 避難所にいます

## ▼コメント(100文字)

明日戻ります

災害用伝言版  
登録内容確認

【被災状況】  
無事です。  
【コメント】  
明日もどります。  
上記の内容でよろしければ「はい」を押してください。  
内容を修正する場合は「いいえ」を押し、再登録してください。

災害用伝言版登録しました。  
下記の宛先にメールを送信しますか？  
※登録されたお客様自身の携帯番号が相手に表示されます。

送信

かくにんほうほう  
確認方法

## 災害用伝言版

安否情報・登録の確認ができます。

登録  
確認  
削除

災害用伝言版  
- 確認 -

安否情報を確認したい相手の電話番号を入力してください。

090  
XXXXXXXXXX

検索

災害用伝言版  
- 確認 -  
登録リスト

090  
XXXXXXXXXX  
1 11/3/11 19:00  
2 11/3/11 17:08  
3 11/3/11 15:50

戻る

災害用伝言版  
- 確認 -

11/3/11 15:50

【被災状況】  
無事です

【コメント】  
明日戻ります。  
戻る

## 避難行動要支援者の避難支援

災害時、自ら避難することが困難で、避難をするのに支援が必要な方を対象に「避難行動要支援者名簿」を作成しています。

また、名簿情報の提供の同意を頂いた方については、消防署、警察署、民生委員、自主防災組織などに名簿を提供し、災害時に、迅速に避難できるための支援体制を整えています。

(※施設等に入所している方は、対象にはなりません。)



### 対象となる方は？

在宅で生活し、家族等の支援が困難で避難するために何らかの助けを必要とする下記のいずれかに該当する人

- ①介護保険の要介護認定者（要介護3～5の人）
- ②身体障害者（障害等級が1級から2級までの人）
- ③知的障害者（A判定の人）
- ④精神障害者（障害等級が1級の人）
- ⑤あんしん緊急通報システムの利用者
- ⑥避難する時に支援を必要とする難病患者
- ⑦市長が特に必要と認めた方 ※



※⑦：要配慮者のうち、避難行動要支援者の範囲の①から⑥項には該当しないが災害時に自ら避難することが困難で、特に支援が必要と市長が認めた方

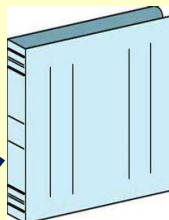
### 名簿の内容は？

- ① 氏名
- ② 生年月日
- ③ 性別
- ④ 住所又は居所
- ⑤ 電話番号その他の連絡先
- ⑥ 避難支援等を必要とする事由
- ⑦ その他、避難支援等の実施に関し市長が必要と認める事項

## ひなんしえん 避難支援のイメージ

### 市で名簿を作成

ほうかいせい めいぼ  
法改正により、名簿  
の作成が義務付けら  
れています。



ぜんこう たいしょう  
前項「対象となる  
方は？」に該当さ  
れる方が名簿に登  
録されます。

### ひなんこうどうようしえんしゃ 避難行動要支援者



### めいぼ じょうほう の 提供 同意 確認 (※)

どうい  
同意  
なし

どうい  
同意  
あり

### 災害時

めいぼ かつよう ひなんこうどう しえん  
名簿を活用した避難行動の支援  
や安否確認、救助など

### 平常時

し ひなんしえんなどかんけいしゃ  
●市から避難支援等関係者への  
めいぼていきょう  
名簿提供  
ひごろ みまも ぼうさいくんれん  
●日頃からの見守りや防災訓練  
さん かそくしん  
への参加促進

※避難行動要支援者名簿は、災害発生時または発生のおそれがある場合に生命を守ること  
を最優先し、同意の有無にかかわらず特に必要な場合に必要な範囲で、避難支援等関係者  
に情報提供します。

### 【個人情報取り扱いについて】

個人情報については、市及び避難支援等関係者内において適正に管理し、避難支援に関  
わる目的以外には使用しません。

## き 気をつけていただきたいこと

どうい い し      へんこう      もう      で      かぎ      じどうけいぞく           さいど      ていしゆつ  
同意の意思について、変更の申し出がない限り自動継続としますので、再度の提出は

ひつよう      い      し      へんこう      とうろくないよう      へんこう      しょう      ばあい      かなら      れんらく  
必要ありませんが、意思の変更や登録内容に変更が生じた場合は、必ずご連絡ください。

さいがいしじょう      ひなんしえん      ちいきかつどう      かのう      はんい      おこな  
なお、災害時等における避難支援については、地域活動として可能な範囲で行って  
くもので、法的な責務や義務を負うものではありません。

ひなんこうどうようしえんしゃめいぼ      と      あ      さき  
【避難行動要支援者名簿についての問い合わせ先】

き      き      かんりしつ  
危機管理室

でんわ      8 7 5 - 0 2 1 1      ちよくつう  
電話      875-0211(直通)

## ひ      ばん      じ      きょうりよくしゃ      かく      ぼ 避難時の協力者確保

さいがい      と      き      きんじょ      ひと  
災害の時は近所の方がたよりです。

ひなんこうどうようしえんしゃめいぼ      とうろく      ばんぜん      い  
●避難行動要支援者名簿の登録だけでは、万全とは言えません。

より多くの協力をお願いしておきましょう。

じぶん      かぞく      ひなん      むづか      そうてい      ひなん      じ  
●自分や家族だけでの避難が難しいことを想定して、避難時に

駆けつけてくれる協力者を複数お願いしておきましょう。

きんりんじゅうみん      きょうりよくたいせい      たいへんじゅうよう      きんじょ      かた      ひつよう  
●近隣住民の協力体制が大変重要です。近所の方に必要な

支援内容を相談し、地域の訓練に参加しましょう。

ひるま      やかん      じかんたい      おう      きょうりよくしゃ      き      じゅうよう  
●昼間や夜間など時間帯に応じて、協力者を決めることも重要です。



## ひ      しゃかい      さん      か 日ごろよりの社会参加

はんしんあわ      じだいしんさい      ひがしにほんだいしんさい      と      き      なん      だんたい  
●阪神淡路大震災や東日本大震災などの時には、何らかの団体に  
所属していない方や近所づきあいをあまりしていない方などは、  
あん      ひかく      にん      ひなん      おく      じれい  
安否確認や避難が遅れた事例がありました。

ひ      しゃかい      さん      か      ぼうさいくねん      つと      かぎ      きんじょ  
●日ごろから、社会参加(防災訓練など)に努め、できる限り近所の  
かたがた      みち      か      しえんしゃ      かんけい      だち      と      き      きょうりよく  
方々や身近な支援者との関係を保つことで、いざという時も協  
力してもらえるようにしましょう。





## 障害に応じた対応



しょうがい おう じゅんび

障害に応じて準備しておくものや、

さいがい とき こうどう  
災害がおきた時の行動は  
さまざまです。

おも しょうがい

主な障害ごとに

たいおうれい

対応例をあげてみました。

た しょうがい

他の障害ごとの対応例も

さんこう じぶん

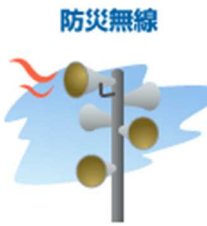
参考に自分にあった対応を

かんが

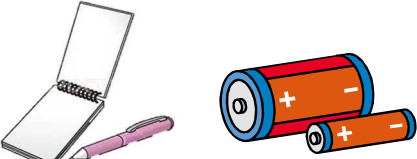
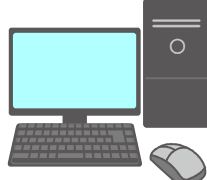
考えてみましょう。



しかくしょうがい かた  
視覚障害のある方

|                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ひじょうようちだ ひん<br/>非常用持出し品<br/>や備蓄品<br/>びちくひん</p> | <p>め がね<br/>●眼鏡</p> <p>はくじょう お しき<br/>●白杖(折りたたみ式など)</p> <p>と けい おんせい しよくち しき<br/>●時計(音声、触知識など)</p> <p>きんきゅう じ れんらくさき てん じ<br/>●緊急時の連絡先の点字メモ</p> <p>てん じばん<br/>●点字版</p> <p>ようろく おん き<br/>●メモ用録音機</p> <p>けいたい しき<br/>●携帯ラジオ(カード式など)</p> <p>くすり など<br/>●薬 など</p>                                                        |
| <p>じ ぜん たいさく<br/>事前の対策</p>                        | <p>じょうほう え<br/>●いつでも情報が得られるように、<br/>ラジオや点字版などは常に身近な<br/>場所におきましょう。</p> <p>はくじょう くらやみ はっこう<br/>●白杖には、暗闇でもわかるように発光シールなどを貼<br/>り、地震などで被害を受けない場所におきましょう。</p> <p>いえ もの はいち ひじょうようち だ ぶくろ はいち つね<br/>●家の物の配置や、非常用持ち出し袋などの配置を常に<br/>一定にしておきましょう。</p> <p>と ち そな あつそこぐつ よう い<br/>●飛び散ったガラスなどに備え、厚底靴などを用意してお<br/>きましょう。</p>  |
| <p>さいがひ<br/>災害がおきたら</p>                           | <p>こうほうしゃ<br/>●ラジオ、テレビや広報車、<br/>防災行政無線などの内容に<br/>注意し、情報収集に努めましょう。</p> <p>ちゅうい じょうほうしゅうしゅう つと<br/>●地震の場合、家族や近所の人に火気や<br/>水回りの点検をお願いしましょう。</p> <p>ば あい おおごえ ふえ たす<br/>●ひとりの場合は、大声や笛、ブザーなどで助けをよび、<br/>視覚障害であることを告げ、周囲の人に状況を聞き、<br/>安全な場所に誘導してもらうようにしましょう。</p> <p>しかくしょうがい つ しゅうい ひと じょうきょう き<br/>あんぜん ば しょ ゆうどう</p>  |

ちょうかくしょうがい げんごしょうがい かた  
聴覚障害・言語障害のある方

|                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ひじょうようもちだひん<br/>非常用持出し品<br/>やひちくひん<br/>や備蓄品</p> | <p>●<sup>よび ほちょうき</sup>予備の補聴器<br/>●<sup>でんちるい</sup>バッテリー<br/>●<sup>ひつだんようぐ</sup>電池類<br/>●<sup>たす もと ふえ</sup>筆談用具<br/>(ホワイトボードやメッセージカードなど)<br/>●<sup>つね けいたい</sup>助けを求めるための笛やブザー など<br/>(常に携帯しておきましょう。)</p>                                                                                                                                                                                                                                           |
| <p>じぜんたいさく<br/>事前の対策</p>                           | <p>●<sup>ほちょうき けいいたいでんわ もじじょうほう</sup>補聴器、携帯電話、文字情報が<br/><sup>え けいたいたんまつ しんどう つき</sup>得られる携帯端末(振動モード付)は、<br/><sup>つね てもと お</sup>常に手元に置きましょう。<br/>●<sup>ちじほうそう</sup>インターネットや文字放送、<br/><sup>しゅわほうそうせつび けんどう</sup>手話放送設備を検討してみましょう。<br/>●<sup>かいじょしゃふざい ばあい とく やかん じょうほうでんたつ</sup>介助者不在の場合、特に夜間の情報伝達をどうする<br/><sup>かそく きょうりよく かた</sup>かについて、家族や協力してくれる方とあらかじめ<br/><sup>そうだん</sup>相談しておきましょう。</p>                                                        |
| <p>さいがい<br/>災害がおきたら</p>                            | <p>●<sup>ちじほうそう けいいたいでんわ</sup>テレビ、文字放送、携帯電話、<br/><sup>しゅうい ひと じょうほう</sup>周囲の人などからの情報を<br/><sup>しゅうしゅう つと</sup>収集するように努めましょう。<br/>●<sup>かさい とぎ たす もと ばん</sup>火災の時は助けを求め、119番<br/><sup>つうほう</sup>通報をしてもらいましょう。<br/>●<sup>うご ばあい ふえ</sup>動けなくなった場合は、笛、<br/><sup>けいたいよう いばしょ</sup>携帯用ブザーなどで居場所を<br/><sup>し たす もと</sup>知らせ助けを求めましょう。<br/>●<sup>ちか ちょうかくしょうがい げんごしょうがい</sup>近くに聴覚障害や言語障害があること伝え、必要な<br/><sup>てだす ひなんゆうどう</sup>手助けや避難誘導などしてもらいましょう。</p>  |

肢体不自由のある方

|                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>非常用持出し品<br/>や備蓄品</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 予備の車いすや歩行補助具</li> <li>● 予備のバッテリーや充電器</li> <li>● おぶいひも、担架や毛布<br/>(個人でも備えておくと、<br/>避難支援がうけやすい。)</li> <li>● 予備の補装具や車イス(古くなったものなど)</li> <li>● 褥瘡対策ができるもの</li> <li>● 携帯トイレなど自分に合った排泄処理用具 など</li> </ul>                                        |
| <p>事前の対策</p>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 寝る場所や居住空間は、<br/>倒れてくる物がないようにし、<br/>できるだけ避難しやすい1階を<br/>選ぶようにしましょう。</li> <li>● 車いすが通れる幅を十分に確保しておきましょう。</li> <li>● 歩行補助具や車いすは、安全な場所に置き、暗闇でも<br/>わかるように発光シールなどを貼っておきましょう。</li> <li>● 車イスの空気圧や電動用バッテリー(充電や液量)は常<br/>にチェックしておきましょう。</li> </ul> |
| <p>災害がおきたら</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 動ける場合は、這うなど安全な姿勢をとり、補助具<br/>や非常用持出袋を準備し避難支援を頼みましょう。</li> <li>● 動けない場合は、大声や笛、<br/>携帯用ブザーなどで大きな<br/>音を立てて助けを呼びましょう。</li> <li>● 火災の時は、脱出を優先しましょう。</li> </ul>                                                                                |



内部障害・難病のある方

共通事項

|                 |                                                                                                                                  |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 非常用持出し品<br>や備蓄品 | <p>●中断できない薬や点滴などとその用具</p> <p>●治療食や特別食 など</p>  |
| 事前の対策           | <p>●薬や治療食などの備えや、災害時の対応について主治医に相談しておきましょう。</p> <p>●治療方法や介助方法をわかりやすく記入しておきましょう。</p>                                                |
| 災害がおきたら         | <p>●あわてて無理な行動をとると病状の悪化のおそれがあるため、ラジオなどで状況を確認し、安全を確保しつつ、周囲に協力を求めるようにしましょう</p> <p>●支援者や医療関係者に、自分の身体の状況や生活上の注意事項を伝えるようにしましょう。</p>    |

じん臓の障害のある方

|                 |                                                      |
|-----------------|------------------------------------------------------|
| 非常用持出し品<br>や備蓄品 | <p>●透析用の薬や用具、機材の予備電源 など</p>                          |
| 事前の対策           | <p>●透析が出来ない場合の対策を主治医などと相談しておきましょう。</p>               |
| 災害がおきたら         | <p>●薬や透析が継続できるように、関係機関を通じて移動手段や医療機関を確保してもらいましょう。</p> |

心臓の障害のある方

|                 |                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------|
| 非常用持出し品<br>や備蓄品 | <p>●ペースメーカーについて対応してくれる医療機関や業者の連絡先のメモなど</p>                             |
| 事前の対策           | <p>●日ごろから主治医に薬の作用や作用時間の長さ、飲めなかった時の影響について確かめておきましょう。</p>                |
| 災害がおきたら         | <p>●ストレスなどで血管の収縮や血液の上昇が起こることがあるので、出来るだけ落ち着いて行動し、早めに支援を求めるようにしましょう。</p> |



こきゅうき しょうがい かた  
呼吸器の障害のある方

|                                                     |                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ひじょうよう も だ ひん<br/>非常用持出し品<br/>びちくひん<br/>や備蓄品</p> | <p>●アンビューバック ●ネブライザー<br/>●予備バッテリー ●手動式吸引機<br/>●酸素濃縮器 ●液体酸素ボンベ<br/>●携帯用酸素ボトル など</p>                 |
| <p>じ ぜん たいさく<br/>事前の対策</p>                          | <p>●救急対応について、家族や主治医、酸素供給業者などと相談しておきましょう。<br/>●酸素チューブの配管は、非常事態の際に、からまないように工夫しておきましょう。<br/>●酸素濃縮器や液体酸素ボンベは、火気から離れた場所に保管しておきましょう。<br/>●酸素療法が必要な方は、主治医に酸素を使用しなくても大丈夫な日数などを確認しておきましょう。</p> |
| <p>さいがい<br/>災害がおきたら</p>                             | <p>●災害時に、極度の不安や恐怖からパニック状態になると酸素消費量が増えてしまうので、出来るだけ落ち着いて行動しましょう。<br/>●早めに医療機関と連絡を取るように努めましょう。</p>                                                                                       |

ちよくちょう しょうがい かた  
ぼうこう・直腸の障害のある方

|                                                    |                                                                                                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ひじょうようち だ ひん<br/>非常用持出し品<br/>びちくひん<br/>や備蓄品</p> | <p>●ストーマ装具(1か月分程度)<br/>●ウェットティッシュ ●剥離剤<br/>●ティッシュペーパー ●消臭スプレー<br/>●カット用ハサミ ●廃棄用ビニール袋<br/>●導尿に必要な器具(カテーテル) など</p>  |
| <p>じ ぜん たいさく<br/>事前の対策</p>                         | <p>●洗腸の方は、自然排便に慣れておきましょう。<br/>●ストーマ装具のメーカーやサイズ、販売店の連絡先を記入しておきましょう。</p>                                                                                                                                 |
| <p>さいがい<br/>災害がおきたら</p>                            | <p>●「オストメイト」であることを伝え、支援を求めましょう。<br/>●早めに医療機関やストーマ装具の販売店、オストミー協会などと連絡を取るように努めましょう。</p>                                                                                                                  |

知的障害・発達障害のある方

|                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ひじょうよう も だ ひん<br/>非常用持出し品<br/>びちくひん<br/>や備蓄品</p> | <p>●<sup>つづ</sup>けて<sup>の</sup>飲まなくてはならない<sup>くすり</sup>薬や、その<sup>くすり</sup>薬のことがわかる<sup>くすりてちよう</sup>お薬手帳や<sup>せつめい</sup>説明が<sup>かい</sup>書いてある<sup>かみ</sup>紙</p> <p>●いつも<sup>つか</sup>使っているもの<br/>(おもちゃ、<sup>ほん</sup>本、おんがく、<sup>とけい</sup>時計など) など</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>じ ぜん たいさく<br/>事前の対策</p>                          | <p>●<sup>の</sup>飲んで<sup>くすり</sup>いる<sup>の</sup>薬、<sup>かた</sup>飲み方、<sup>ひと</sup>ほかの人<sup>てつだ</sup>に手伝ってほしいことなどを、<sup>かぞく</sup>家族やいつも<sup>しえん</sup>支援してくれる<sup>て</sup>人<sup>ひと</sup>たちと<sup>そうだん</sup>相談して<sup>か</sup>メモに<sup>み</sup>書き、いつも<sup>ひじょうよう</sup>身につけたり、<sup>もちだしふくろ</sup>非常用持出袋に入れておくようにしましょう。</p> <p>●<sup>なまえ</sup>名前や<sup>でんわばんごう</sup>電話番号、<sup>じゅうしょ</sup>住所がわかる<sup>な</sup>名札を<sup>み</sup>身に<sup>つ</sup>着けた<sup>ふく</sup>り、<sup>ふく</sup>服にぬいつけたりしておくようにしましょう。</p> <p>●<sup>がっこう</sup>学校や<sup>しょくば</sup>職場、<sup>かよ</sup>通っている<sup>しせつ</sup>施設など<sup>い</sup>行き<sup>かえ</sup>帰りに<sup>さいがい</sup>災害があつたら<sup>き</sup>どうするか、<sup>おし</sup>決まりを<sup>ひなん</sup>教えてもらい<sup>れんしゅう</sup>避難などの練習をしておきましょう</p> <p>●<sup>じぶん</sup>自分の<sup>す</sup>好きな<sup>た</sup>食べ物や、<sup>もの</sup>苦手な<sup>にがて</sup>ものや<sup>せいかつ</sup>生活の<sup>しかた</sup>しかたなどを、<sup>ふだん</sup>普段から<sup>ひと</sup>まわりの人に<sup>ひと</sup>わかってもらうように<sup>ひと</sup>しましょう。</p> |
| <p>さいがい<br/>災害がおきたら</p>                             | <p>●あわてて、<sup>きゅう</sup>急に<sup>そと</sup>外に<sup>と</sup>飛び出したりしないように<sup>と</sup>しましょう。</p> <p>●<sup>ひと</sup>まわりの人に<sup>たす</sup>助けてもらい<sup>ひと</sup>ましょう。</p> <p>●<sup>かぞく</sup>家族など<sup>まえ</sup>前もって<sup>き</sup>決めた<sup>まも</sup>ことを<sup>まも</sup>守るようにし、<sup>わか</sup>わからなくなつたら、<sup>ひと</sup>まわりの人に<sup>おし</sup>教えてもらい<sup>ひと</sup>ましょう。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

せいしんしょうがい かた  
精神障害のある方

|                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ひじょうよう も だ ひん<br/>非常用持出し品<br/>びちくひん<br/>や備蓄品</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●いつも飲んでいる薬</li> <li>●薬の処方箋やお薬手帳、<br/>説明文の写し など</li> </ul>                                                                                                                             |
| <p>じぜん たいさく<br/>事前の対策</p>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>●災害が発生した時には、動揺やストレスで症状が悪化する場合があります。</li> <li>かかりつけ医や家族などと、対処方法などを相談しておきましょう。</li> <li>●支援を受ける時に対人関係で配慮が必要なことや、支援してほしいことを記入しておきましょう。</li> <li>●日ごろ通っている施設や職場、学校などと、災害時の避難場所や緊急連絡方法を話し合っておきましょう。</li> </ul>                                                               |
| <p>さいがい<br/>災害がおきたら</p>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>●正しい情報を得るようにし、できるだけ落ち着いて行動するようにしましょう。</li> <li>●混乱して自分で決められない時は、近くの人に支援を頼みましょう。</li> <li>●落ち込みやイライラ、不安、幻覚、妄想などが出た時は、近くの人に自分の心身の状況や生活上の注意事項を伝えて、医療機関などに連絡してもらうようにしましょう。</li> </ul>  |

だい ひがし し ひ なん しゃ  
大 東 市 避 難 者 カ ー ド

ひなんしゃ  
(避難者のみなさんへ)

きゆうえんかつどう たいせつ ふとわく ぶぶん きにゆう きにゆう ふめい てん かゆいん たず  
救援活動のもとになる大切なカードです。太枠の部分にもれなくご記入ください。なお、記入について不明な点は、係員にお尋ねください。

| あなたの住所<br>じゅうしょ       |              | だいとうし<br>大東市 |                    |           |                         |             |                       |                  |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------------|-----------|-------------------------|-------------|-----------------------|------------------|
| フリガナ                  |              |              |                    | でんわ<br>電話 |                         | —           |                       |                  |
| せたいぬし しめい<br>世帯主の氏名   |              |              |                    |           |                         |             |                       |                  |
| か ぞく こう せい<br>家 族 構 成 |              |              |                    |           |                         |             |                       |                  |
| し めい<br>氏 名           | ぞくがら<br>続柄   | せいべつ<br>性別   | せいねんがっぴ<br>生年月日    |           | けが・病気の状況<br>びやうき じやうきわう |             | ひなんにちじ<br>避難日時<br>※ 1 | びこう<br>備考<br>※ 2 |
|                       |              |              |                    |           | う む<br>有無               | しょうさい<br>詳細 |                       |                  |
|                       | せたいぬし<br>世帯主 |              | だい しょう へい<br>大・昭・平 | ねん<br>年   |                         |             | つき ひ<br>月 日           | じごろ<br>時頃        |
|                       | せたいいん<br>世帯員 |              | だい しょう へい<br>大・昭・平 | ねん<br>年   |                         |             | つき ひ<br>月 日           | じごろ<br>時頃        |
|                       | せたいいん<br>世帯員 |              | だい しょう へい<br>大・昭・平 | ねん<br>年   |                         |             | つき ひ<br>月 日           | じごろ<br>時頃        |
|                       | せたいいん<br>世帯員 |              | だい しょう へい<br>大・昭・平 | ねん<br>年   |                         |             | つき ひ<br>月 日           | じごろ<br>時頃        |
|                       | せたいいん<br>世帯員 |              | だい しょう へい<br>大・昭・平 | ねん<br>年   |                         |             | つき ひ<br>月 日           | じごろ<br>時頃        |
|                       | せたいいん<br>世帯員 |              | だい しょう へい<br>大・昭・平 | ねん<br>年   |                         |             | つき ひ<br>月 日           | じごろ<br>時頃        |

※ 1 ひなんしょ ひなん ばあい きにゆう  
避難所に避難している場合のみご記入ください。

※ 2 ひなんせいゆつ はいりよ ひつよう ばあい か き くぶん したが きにゆう  
避難生活にあたって配慮を必要とする場合は、下記の区分に従いご記入ください。

ちちよう さい しょうがっこうにゆうがくみ まん じ しょうがくせい こう さいいじよう ようしえんこうれいしゃ しょう しょうがいしゃ た にんさんぶとう  
乳幼:0歳～小学校入学未満 児:小学生 高:65歳以上の要支援高齢者 障:障害者 その他:妊産婦等

|                        |                  |
|------------------------|------------------|
| たんとうしゃきにゆうらん<br>担当者記入欄 | とっきじこう<br>(特記事項) |
|                        |                  |

|                 |  |                      |  |
|-----------------|--|----------------------|--|
| ひなんしょめい<br>避難所名 |  | たんとうしよくいんめい<br>担当職員名 |  |
|-----------------|--|----------------------|--|

注) ひとか ぞく ごと に 1まい ひなんしゃ かいふ きにゆう  
一 家族ごとに 1枚の避難者カードを配布し、記入すること。







マニュアルのお問い合わせ

大東市危機管理室

072-875-0211

印刷物番号

29-15